

開 議

○梅津善之委員長 おはようございます。

これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る2月28日の本会議において予算特別委員会に付託になりました各会計予算案のうち、議案第1号 令和2年度長井市一般会計予算から、議案第9号 令和2年度長井市下水道事業会計予算までの令和2年度各会計予算案9件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力お願いいたします。

審査につきましては、初めに各会計予算の概要説明を受け、その後、総括質疑及び細部審査を行う予定でありますので、あらかじめご了承をお願いいたします。

それでは、各会計予算の概要の説明を求めます。

議案第1号 令和2年度長井市一般会計予算

○梅津善之委員長 まず、議案第1号 令和2年度長井市一般会計予算の1件について。

鈴木嗣郎財政課長。

○鈴木嗣郎財政課長 おはようございます。

それでは、議案第1号 令和2年度長井市一般会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の1ページをごらんください。第1条、

歳入歳出予算につきましては、予算の総額を歳入歳出それぞれ207億5,600万円と定めるものでございます。

また、第2条、第3条につきましては、それぞれ第2表、第3表によるものといたしまして、第4条、第5条につきましては、それぞれ条文のとおり定めるものでございます。

次に、事項別明細書によりご説明いたします。13ページへお進みください。歳入でございます。1款1項市民税は、個人分は増収となるものの、法人分で減少が見込まれまして、合計は、14ページ、前年度対比5,594万2,000円減の13億2,964万6,000円といたしました。2項固定資産税も減少を見込みまして13億9,967万5,000円といたしました。下のページ、3項軽自動車税は、16ページにかけまして9,157万円、4項市たばこ税は1億8,749万5,000円、下のページ、5項入湯税は191万4,000円、6項都市計画税は1億3,213万3,000円と見込みました。

18ページ、2款地方譲与税から、11款交通安全対策特別交付金までにつきましては、地方財政計画や県の情報などに基づいて、それぞれの増加、減少を見込んで計上いたしました。

まず、2款1項自動車重量譲与税については1億2,000万円、2項地方揮発油譲与税は4,400万1,000円、3項森林環境譲与税は510万円。3款1項利子割交付金は400万円。下のページ、4款1項配当割交付金は800万円。5款1項株式等譲渡所得割交付金は600万円。地方税制改正により新設されました6款1項の法人事業税交付金は2,200万円。7款1項地方消費税交付金は、消費増税の影響を見込みまして1億2,500万円増の6億5,800万円。20ページ、8款1項環境性能割交付金は1,700万円。9款1項地方特例交付金は2,140万円。10款1項地方交付税につきましては、地方財政計画資料などから1億8,000万円増を見込んで42億8,000万円といたしまして、11款1項交通安全対策特別交付

金は400万円といたしました。

下のページ、12款1項負担金は、前年度対比5,588万3,000円減の7,730万円、13款1項使用料は、合計が、22ページ3,216万2,000円減の8,988万4,000円、下のページ、2項手数料は、合計が24ページ4,038万1,000円と見込みました。

14款1項国庫負担金は、自立支援給付費負担金2億5,270万4,000円、子どものための教育・保育給付交付金4億1,276万6,000円、児童手当扶助費負担金2億4,477万5,000円、生活保護費等負担金2億3,138万3,000円などで、前年度対比1億1,764万7,000円増の12億7,454万4,000円。下のページの2項国庫補助金は、1目では地方創生推進交付金1億613万6,000円など、2目は保育所等整備交付金1億3,661万8,000円など、3目は社会資本整備総合交付金3億4,804万円など、26ページ、4目の社会資本整備総合交付金は、合わせて1億7,202万9,000円、5目では学校施設環境改善交付金が1億1,367万円など。以上、2項の合計は前年度対比9,065万3,000円減の11億3,730万8,000円、3項委託金は1目から下のページ、3目までで890万3,000円といたしました。

15款1項県負担金は、1目のほか、2目の自立支援給付費負担金1億2,635万2,000円、28ページの子どものための教育・保育給付費負担金1億8,181万4,000円などで、前年度対比6,213万円増の5億3,542万2,000円。2項県補助金は、1目から32ページの7目まで、前年度対比3,446万4,000円減の3億7,168万5,000円、3項委託金は、1目から35ページの6目まで7,674万7,000円といたしました。

16款1項財産運用収入は、1,981万2,000円、36ページの2項財産売払収入は445万2,000円を見込んでございます。

17款1項寄附金は、主に長井市ふるさと応援寄附金などで、5億5,501万1,000円といたしました。

18款1項特別会計繰入金は、国民健康保険特別会計から3,276万4,000円、下のページ、2項基金繰入金は、主なものといたしまして、2目の公共施設整備基金から1億7,000万円、4目のふるさと応援基金から5億696万円、7目の財政調整基金から2億4,000万円などで、前年度対比2億4,993万5,000円減の9億5,066万9,000円を予定してございます。

19款1項繰越金につきましては3億3,000万円。38ページ、20款1項延滞金、加算金及び過料は500万円、2項市預金利子は2万円、3項貸付金元利収入は4,000万円、4項雑入は、置賜広域病院企業団人件費負担金1億130万9,000円などで、合計が、40ページ、2億1,826万4,000円といたしました。

下のページ、21款1項市債は、主なものが、1目では庁舎整備事業債40億5,220万円、4目では道路橋りょう整備事業債3億140万円、6目では社会教育施設整備事業債4億7,260万円と、保健体育施設整備事業債12億1,180万円、7目は臨時財政対策債が3億1,050万円など、合計では前年度対比24億9,050万円増の66億5,590万円を計上しております。

続きまして、43ページから歳出でございます。1款1項議会費は、44ページ、項の合計が1億9,316万8,000円でございます。

2款1項総務管理費は、主なものは、1目では48ページの右下にございますが、公共施設等整備事業41億5,828万1,000円、6目では54ページのふるさと納税事業8億6,213万円、56ページの地方創生推進交付金事業、オリンピック・パラリンピックホストタウン事業、58ページの旧長井小学校第一校舎外構整備事業、61ページの魅力ある地域づくり推進事業とコミュニティセンター管理運営事業、62ページからの7目では、基幹系と情報系のシステム整備推進事業など、以下11目まで、項の合計は、68ページ、前年度対比25億6,519万8,000円増の66億8,393万

8,000円でございます。

2項徴税費は、合計が、70ページ、1億5,181万3,000円、3項戸籍住民基本台帳費は、下のページ、1億1,834万4,000円、72ページの4項選挙費は、2目に県知事選挙費を新設し、参議院議員選挙費などが皆減で、合計が、下のページでございますが、前年度対比4,203万4,000円減の2,934万7,000円。74ページ、5項統計調査費は、国勢調査事業などで、合計、76ページ、2,024万4,000円。6項監査委員費には1,185万1,000円を計上いたしました。

下のページ、3款1項社会福祉費は、1目では79ページの国民健康保険事業1億5,148万7,000円など、2目では80ページの自立支援給付事業5億916万2,000円のほか、障がい児通所給付事業など。下のページ、3目では、老人福祉施設入所事業や、83ページの介護保険特別会計繰出4億7,586万8,000円、後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金2億7,911万9,000円、後期高齢者医療特別会計繰出1億300万5,000円などのほか、84ページからの6目では、重度心身障がい（児）者、子育て支援、ひとり親家庭等の医療給付事業、合わせまして1億6,034万2,000円など、続く7目まで、項の合計は、86ページ、22億1,557万7,000円を計上いたしました。

2項児童福祉費は、1目では88ページの児童扶養手当支給事業1億1,017万9,000円、下のページ、子どものための教育・保育給付事業9億658万9,000円、90ページの保育所等整備事業2億6,258万6,000円など、下のページ、2目では児童手当支給事業3億5,455万2,000円など、3目では児童センター管理運営事業2億217万円、このほか94ページの4目まで、合計が前年度対比1億894万4,000円減の20億9,580万円。下のページから96ページにかけて、3項生活保護費は、2目の扶助費などで、合計を3億9,145万2,000円といたしました。

4款1項保健衛生費は、1目のほか、98ページからの2目は予防接種事業、3目、4目に続きまして、101ページの5目は特定健康診査事業や健康増進事業など、以降8目まで、合計は、104ページ、3億6,521万5,000円。

2項清掃費は、1目と下のページの2目で、一般廃棄物等収集運搬等事業のほか、置賜広域行政事務組合分担金1億4,657万2,000円などがあり、合計が2億6,209万8,000円。

106ページ、3項病院費は、置賜広域病院企業団負担金3億9,442万6,000円と、公立置賜長井病院改修整備事業3億4,804万円で、前年度対比2億4,330万8,000円増の7億4,246万6,000円を計上いたしました。

5款1項労働諸費は4,584万9,000円。下のページ、6款1項農業費は、主なものは、2目では109ページの下水道事業会計負担金など、114ページの6目では県営事業負担金や、下のページの多目的機能支払交付金事業1億3,321万2,000円など、以下、117ページの9目まで、合計が前年度対比7,319万8,000円減の5億9,261万3,000円。118ページ、2項林業費は、合計が120ページで2,891万1,000円といたしました。

7款1項商工費は、1目のほか、2目では下のページの地場産業振興センター支援事業、観光交流センター事業など、122ページの3目では公園等維持管理業務など、下のページの観光振興事業や126ページの地方創生推進交付金事業など、4目まで項の合計は、下のページでございますが、前年度対比3,896万8,000円減の4億7,505万8,000円を計上いたしました。

128ページ、8款1項土木管理費は1,454万4,000円、2項道路橋りょう費は、1目のほか、下のページの2目では、橋梁長寿命化修繕事業、道路維持管理事業、130ページの道路除雪事業2億5,586万1,000円など、3目では132ページの社会資本整備総合交付金事業が、道路新設改良分と都市再生整備分、合わせて3億2,062万

円など、合計は、前年度対比 5 億7,226万7,000 円減の 8 億3,078万7,000円。下のページ、3 項河川費は、合計が、134ページ、2,456万5,000 円。4 項都市計画費は、1 目のほか136ページ、2 目が下水道事業会計負担金 5 億1,495万2,000 円、以降 5 目まで、項の合計は、138ページ、前年度対比9,031万3,000円減の 6 億1,805万 1,000円。5 項住宅費は、下のページにかけまして、1 目のほか、140ページ、2 目の住宅関連の各種補助事業などで、前年度対比6,067万 2,000円減の 1 億2,073万4,000円を計上いたしました。

下のページ、9 款 1 項消防費は、1 目で西置賜行政組合分担金 5 億4,734万6,000円を計上し、2 目では非常備消防管理運営事業など、142ページの 3 目のほか、4 目では144ページの新庁舎防災関係機器整備事業など、項の合計が、下のページ、前年度対比3,970万2,000円増の 6 億 8,629万7,000円といたしました。

10 款 1 項教育総務費は、1 目のほか、2 目は 147ページの外国語指導助手派遣事業などで、3 目まで項の合計は149ページ、1 億6,537万 1,000円。

2 項小学校費は、1 目では150ページの学校施設管理事業や、下のページの学校教育支援員配置事業など、152ページ、2 目を合わせました合計は、下のページ、前年度対比 3 億4,621万2,000円減の 2 億607万2,000円。3 項中学校費は、1 目では学校施設管理事業などで、2 目までの合計は158ページ、1 億3,647万4,000円。

4 項社会教育費は、1 目のほか、2 目では 160ページの学校・家庭・地域の連携協働推進事業など、3 目、4 目に続き、5 目では163ページの文教の杜管理事業、長井市史編纂事業など、164、165ページの 6 目では、市民文化会館施設管理事業 5 億1,681万1,000円など、以降 8 目まで合計は、167ページ、前年度対比 5 億 6,122万円減の 7 億4,296万6,000円。

168ページ、5 項保健体育費は、1 目、2 目のほか、172ページの 3 目では調理場運営事業のほか、学校給食共同調理場整備事業 13億 3,065万1,000円など、合計は174ページ、前年度対比13億256万円増の 15 億1,483万2,000円を計上いたしました。

次の11 款 1 項農林水産業施設災害復旧費は、存目の計上でございます。

12 款 1 項公債費は、前年度対比 1 億2,593万 6,000円増の 12 億4,156万2,000円。

13 款 1 項予備費は、3,000万円といたしました。

以上が令和 2 年度長井市一般会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますよう、お願い申し上げます。

議案第 2 号 令和 2 年度長井市国民健康保険特別会計予算

議案第 6 号 令和 2 年度長井市後期高齢者医療特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第 2 号 令和 2 年度長井市国民健康保険特別会計予算及び議案第 6 号 令和 2 年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の 2 件について。

金子剛市民課長。

○金子 剛市民課長 議案第 2 号 令和 2 年度長井市国民健康保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の 197 ページをお開きください。第 1 条は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比 382 万 9,000 円、0.16% 増の 24 億 6,426万2,000円と定めるものでございます。第 2 条は、各項間の経費の流用について条文のとおり定めるものでございます。

以下、事項別明細書により、前年度対比増減

のあるものを中心にご説明申し上げますので、203ページをお開きください。

まず、歳入についてご説明申し上げます。1款1項国民健康保険税は、一般被保険者国民健康保険税や退職被保険者等国民健康保険税で204ページになりますが、合計で前年度対比1,849万9,000円増の5億1,975万3,000円を計上しています。

4款1項県補助金は、205ページになりますが、前年度対比1,076万1,000円減の16億9,240万円を計上しております。

5款1項財産運用収入は、財政調整基金の利子収入で9万8,000円を計上しております。

206ページをお開きください。6款1項一般会計繰入金は、前年度対比645万8,000円増の1億5,130万円を計上しています。

6款2項基金繰入金は、歳出予算額に対する財源不足を補填するため、財政調整基金から所要額を繰り入れるもので、9,309万4,000円を計上しております。

次に、歳出についてご説明いたします。208ページをお開きください。1款1項総務管理費は、国民健康保険関係の事務に要する一般管理費や、国民健康保険団体連合会へ支払う負担金で、前年度対比187万6,000円増の1,788万5,000円を計上しております。

209ページをお開きください。2項徴税費は、国民健康保険税の賦課徴収に要する経費で181万2,000円を計上しております。

210ページをお開きください。2款保険給付費は、保険給付等に要する経費を推計し、各費目に計上したもので、1項療養諸費は、前年度対比1,010万円減の14億5,060万円。2項高額療養費は、211ページになりますが、前年度対比200万円増の2億1,520万円。212ページをお開きください。4項出産育児諸費は、前年度対比135万1,000円減の585万3,000円を計上しております。

3款国民健康保険事業費納付金、1項医療給付費分は、前年度対比1,429万円増の5億716万1,000円を計上しております。

214ページをお開きください。6款1項特定健康診査等事業費は、国保被保険者の特定健康診査等に要する事業費相当額を一般会計に繰り出すもので、前年度対比70万9,000円減の2,414万8,000円を計上しております。

2項保健事業費は、健康づくり事業や若年者健診事業といった各種保健事業にかかわる事業費で、215ページになりますが、前年度対比192万6,000円減の1,687万2,000円を計上しております。

217ページをお開きください。9款3項指定公費給付金は、前年対比4万円減の1万円を計上しております。

以上が令和2年度長井市国民健康保険特別会計予算の概要でございます。

続いて、議案第6号 令和2年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要についてご説明いたします。

275ページをお開きください。第1条は、予算の総額を歳入歳出それぞれ前年度対比2,541万2,000円、7.5%増の3億6,507万5,000円と定めるものでございます。

以下、事項別明細書により説明いたしますので、280ページをお開きください。

初めに、歳入についてご説明いたします。1款1項後期高齢者医療保険料は、前年度対比2,195万円増の2億6,164万5,000円を計上しております。

3款1項一般会計繰入金は、前年度対比346万2,000円増の1億300万5,000円を計上しております。

次に、歳出についてご説明いたします。283ページをお開きください。1款1項総務管理費は、後期高齢者医療に関する事務に要する経常的な経費で、前年度対比1万8,000円減の48万

5,000円でございます。

1款2項徴収費は、後期高齢者医療保険料の賦課徴収に要する経費で、前年度対比6万9,000円増の479万7,000円を計上しております。

284ページをお開きください。2款1項後期高齢者医療広域連合納付金は、保険料等負担金と保険基盤安定制度分事務費負担金で、前年度対比2,536万1,000円増の3億5,948万3,000円を計上しております。

以上が令和2年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第3号 令和2年度長井市山形 鉄道運営助成事業特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第3号 令和2年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について。

新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 議案第3号 令和2年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

219ページをお開きください。第1条でございますが、歳入歳出予算総額をそれぞれ1億5,918万9,000円と定めるものでございます。前年度比802万円の減でございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。222ページをお開きください。歳入でございます。1款1項1目山形鉄道運営助成費負担金は6,157万2,000円で、これは県及び沿線自治体の財政支援に基づくものでございまして、山形県南陽市、白鷹町、川西町からの負担金を見込んだものでございます。前年と同額となっております。

2款1項1目利子及び配当金は、基金の利子

といたしまして5万円を見込んでおります。

3款1項1目一般会計繰入金は、長井市の山形鉄道運営助成費負担分2,242万8,000円を一般会計から繰り入れするものでございます。前年度同額となっております。

3款2項1目基金繰入金でございますが、山形鉄道運営助成費といたしまして、令和2年度の支援額7,513万9,000円を基金より繰り入れするものでございます。前年度比802万円の減でございます。

続きまして、223ページをごらんください。歳出でございます。1款1項山形鉄道助成費、1目運営助成費といたしまして7,513万9,000円を計上いたしました。前年度比802万円の減でございます。この金額は、山形鉄道新経営改善計画に基づきまして運営助成費を計上するものでございます。

次に、2款1項1目基金積立金でございますが、各自治体からの負担金及び長井市一般会計からの繰入金基金利子の合計8,405万円を基金に積み立てするものでございます。

以上が令和2年度山形鉄道運営助成事業特別会計の予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第4号 令和2年度長井市訪問 看護事業特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第4号 令和2年度長井市訪問看護事業特別会計予算の1件について。

小林克人健康課長。

○小林克人健康課長 議案第4号 令和2年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要についてご説明を申し上げます。

225ページをお開きください。第1条の歳入

歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ前年度対比52万円、1.6%増の3,309万円といたすものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明を申し上げますので、228ページをお開き願います。歳入でございますが、1款1項療養費交付金は、前年度対比17万円増の1,687万5,000円。2款1項利用料は、前年度対比12万4,000円増の203万円。3款1項一般会計繰入金は、前年度対比22万2,000円増の1,407万6,000円。4款1項繰越金は、前年度同額の10万円を計上いたすものでございます。229ページをごらんください。5款1項雑入は、前年度対比4,000円増の9,000円を計上いたすものでございます。

続きまして、歳出についてご説明を申し上げます。230ページをごらんください。1款1項事業費に、前年度対比52万円増の3,309万円を計上いたすものでございます。職員人件費のほか、訪問看護事業に1,334万1,000円を計上いたしました。

以上、令和2年度長井市訪問看護事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願いを申し上げます。

議案第5号 令和2年度長井市介護 保険特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第5号 令和2年度長井市介護保険特別会計予算の1件について。

梅津義徳福祉あんしん課長。

○梅津義徳福祉あんしん課長 議案第5号 令和2年度長井市介護保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書239ページをごらんください。第1条の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ33億7,216万2,000円と定めるもので、前年度比

3.4%、1億952万8,000円の増でございます。第2条につきましては、第2表、債務負担行為により、第3条は条文のとおり定めるものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げますので、245ページをごらんください。

初めに、歳入でございますが、1款1項介護保険料は、第1号被保険者保険料で、低所得者の軽減強化などにより、前年度比470万4,000円減の6億3,982万5,000円でございます。

2款1項手数料は、督促手数料で、前年同額の7万円でございます。

3款1項国庫負担金は、保険給付費に対する法定負担分で、前年度比1,821万5,000円増の5億5,726万7,000円計上し、246ページの2項国庫補助金は、前年度比123万1,000円増の2億6,241万3,000円でございます。

4款1項支払基金交付金は、保険給付費に対する第2号被保険者の法定負担分で、前年度比2,530万7,000円増の8億7,392万7,000円でございます。

5款1項県負担金は、保険給付費に対する法定負担分で、前年度比1,681万8,000円増の4億5,854万2,000円を計上し、247ページの2項県補助金は、前年度比40万1,000円増の2,876万5,000円でございます。

6款1項財産運用収入は、介護給付費準備基金利子で30万5,000円。

7款1項一般会計繰入金は、保険給付費に対する市の法定負担分で、前年度比2,949万4,000円増の4億7,586万8,000円でございます。248ページに移り、2項基金繰入金は、介護給付費準備基金繰入金で、前年度比2,312万円増の6,171万4,000円。

8款1項繰越金及び9款1項延滞金、加算金及び過料は、存目計上でございます。

9款2項雑入は、地域支援事業利用者負担金など、合計で前年度比38万3,000円減の1,346万

4,000円を計上いたすものでございます。

次に、歳出についてご説明申し上げます。250ページをごらんください。1款1項総務管理費は、第8期介護保険事業計画策定業務などのため、前年度比54.6%、372万1,000円増の1,053万8,000円でございます。2項徴収費は、保険料賦課徴収経費で、前年度比15万7,000円減の117万7,000円でございます。

251ページの3項介護認定審査会費は、1目から252ページ3目までで、合計は前年度比41万1,000円減の2,161万9,000円でございます。4項趣旨普及費は21万円、5項高齢者福祉推進会議費は46万4,000円計上し、253ページの2款1項介護サービス等諸費は、要介護認定者に対する保険給付費で、前年度比9,895万6,000円増の28億7,508万6,000円でございます。

254ページに移り、2項介護予防サービス等諸費は、要支援認定者に対する保険給付費で、前年度比20.5%、1,087万2,000円増の6,401万2,000円、3項その他諸費は、審査支払手数料で283万6,000円でございます。

255ページの4項高額介護サービス等費は、前年度比112万8,000円増の4,962万8,000円を、5項高額医療合算介護サービス等費は、前年度比100万円増の800万円を計上しております。

256ページに移りまして、6項市町村特別給付費は、前年度同額の10万円を、7項特定入所者介護サービス等費は、低所得者に対する食費、居住費軽減分の給付で、前年度比400万円減の1億2,600万円を計上いたしております。

3款1項介護予防・生活支援サービス事業費は、257ページ、258ページにかけてでございますが、それぞれ事業の精査を行い、合計は前年度比11.9%、1,043万4,000円減の7,698万7,000円でございます。2項一般介護予防事業費は、259ページにかけてですが、一般高齢者を対象にしたサロン事業やミニデイサービス事業の委託料などで、前年度比58万6,000円増の4,683万

1,000円でございます。

3項包括的支援事業・任意事業費は、259ページの1目からページをめぐっていただきまして、264ページの8目まででございますが、会計年度任用職員の増員などにより、合計で前年度比11.7%、818万8,000円増の7,791万9,000円でございます。4項その他諸費については、審査支払手数料で14万9,000円。

4款1項基金積立金は、30万5,000円を計上しています。265ページに移り、5款1項償還金及び還付加算金は、前年度同額の30万1,000円。6款1項予備費につきましても、前年度同額の1,000万円でございます。

以上、令和2年度長井市介護保険特別会計予算の概要についてご説明申し上げます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第7号 令和2年度長井市宅地 開発事業特別会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第7号 令和2年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件について。

佐原勝博建設課長。

○佐原勝博建設課長 議案第7号 令和2年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要につきましてご説明申し上げます。

287ページをごらん願います。第1条の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ66万5,000円といたすものでございます。前年度比215万8,000円の減でございます。

次に、事項別明細書にてご説明申し上げますので、290ページをお開き願います。歳入でございますが、1款財産収入、1項1目利子及び配当金につきましては、基金運用による利子といたしまして、前年度同額の1,000円を計上す

るものでございます。

2款繰入金、1項1目宅地開発基金繰入金につきましては、宅地開発事業費といたしまして66万4,000円を計上するものでございます。前年度比215万8,000円の減でございます。

続きまして、歳出につきましてご説明いたします。291ページをごらん願います。1款宅地開発事業費、1項1目宅地開発総務管理費では、宅地開発総務管理費行政事務経費に報償費16万4,000円、修繕料50万円、宅地開発基金積立金1,000円を計上し、1項宅地開発総務管理費を66万5,000円といたすものでございます。前年度比215万8,000円の減でございます。

以上、令和2年度長井市宅地開発事業特別会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第8号 令和2年度長井市水道事業会計予算
議案第9号 令和2年度長井市下水道事業会計予算

○梅津善之委員長 次に、議案第8号 令和2年度長井市水道事業会計予算及び議案第9号 令和2年度長井市下水道事業会計予算の2件について。

蒲生浩美上下水道課長。

○蒲生浩美上下水道課長 議案第8号 令和2年度長井市水道事業会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の293ページをお開き願いたいと思います。第2条、業務の予定量につきましては、予算編成時における状況等から、給水戸数を1万200戸、年間総給水量を、給水人口の減少等を加味し302万2,000立方メートルと推計いたしました。主要な建設改良事業といたしましては、

配水施設整備費で2億3,219万円、資産購入費では3,390万5,000円と予定しております。

第3条の収益的収入及び支出でございますが、収入の第1款第1項営業収益を6億5,049万8,000円、第2項営業外収益を4,437万5,000円と予定し、第3項の特別利益を加えた第1款水道事業収益の合計を、前年度対比180万4,000円増の6億9,488万3,000円といたしました。

支出につきましては、第1款1項営業費用を5億1,306万6,000円、第2項営業外費用を9,718万4,000円と予定し、第3項特別損失を加えた第1款水道事業費用の合計を、前年度対比1,523万7,000円減の6億1,195万円といたしました。収支差し引きでは8,293万3,000円の利益を見込んだ予算としてございます。

294ページをお開き願います。第4条の資本的収入及び支出でございますが、収入の第1款第1項企業債に1億8,000万円を計上するとともに、第2項国庫補助金に2,230万円を計上し、第1款資本的収入を前年度対比1億4,770万円減の2億230万円といたしました。

支出につきましては、第1款第1項建設改良費を2億8,663万8,000円、第2項企業債償還金を2億7,845万9,000円と予定し、第1款資本的支出の合計を、対前年度比1億1,363万2,000円減の5億6,509万7,000円といたしました。

収支差し引きの結果、不足する財源3億6,279万7,000円につきましては、当年度分の消費税及び地方消費税、資本的収支調整額並びに過年度及び当年度の損益勘定留保資金、利益剰余金をもって補填する予定でございます。

第5条から第9条までにつきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでございます。

301ページをお開き願います。こちらは令和2年度のキャッシュフロー計算書になります。税抜きの表示となっております。業務活動によりまして資金が期首より3億399万9,000円増

加し、投資活動では、建設改良等により2億3,033万6,000円減少いたします。財務活動では、企業債の償還により9,845万9,000円減少する見込みとなり、令和2年度末の資金残高は、期首から2,479万6,000円減の7億475万7,000円となるものと見込んだところでございます。

次に、実施計画説明書によりご説明申し上げますので、328ページをお開き願いたいと思っております。こちらは消費税込みの金額となっております。

初めに、収益的収入及び支出でございますが、収入の第1款1項営業収益につきましては、前年度対比112万7,000円減の6億5,049万8,000円といたしました。内訳でございますが、1目の給水収益につきましては、先ほどの業務の予定量に消費税増税分を見込みまして、対前年度比400万円増の6億2,600万円とし、2目の加入金は、対前年度比66万9,000円増の442万2,000円、3目受託工事費は前年度同額、4目その他営業収益は前年度対比150万4,000円増の1,907万6,000円を見込んでおります。

329ページの2項営業外収益は、前年度対比293万1,000円増の4,437万5,000円で、3目の長期前受金戻入益に対前年度比300万4,000円増の4,317万9,000円を計上するなどいたしました。3項の特別利益は、1目過年度損益修正損を前年度同額で計上しております。

330ページをお開き願います。支出でございますが、1款1項営業費用でございますが、1目浄水及び配給水費では、職員の人件費のほか、主なものといたしまして、委託料では上水道施設運転業務委託料5,440万4,000円、今泉配水池耐震詳細診断業務委託料613万6,000円などで、前年度対比245万9,000円減の8,149万7,000円。331ページになりますが、配水施設などの修繕費が3,280万円、動力費に3,930万円など、1目合計では対前年度比474万5,000円減の1億7,618万4,000円を計上しております。2目の受

託工事費は、前年度同額の計上でございます。

332ページをお開き願います。3目の業務及び総係費では、職員人件費のほか、収納取扱金融機関取扱手数料などの手数料285万円、333ページの電算事務分担金などの負担金545万4,000円などを見込み、前年度対比11万3,000円減の5,944万7,000円としております。4目の減価償却費は、前年度対比52万1,000円減の2億7,001万9,000円、5目資産減耗費につきましては、前年度対比371万8,000円減の640万6,000円を見込み、1項全体では前年度対比909万7,000円減の5億1,306万6,000円といたしました。

334ページをお開きいただきたいと思っております。2項の営業外費用でございますが、1目支払利息では、企業債の利息などで前年度対比614万円減の6,682万9,000円を、2目の雑支出、3目消費税は、前年度同額を計上してございます。3項の特別損失につきましても、1項の過年度損益修正損を前年度同額と見込んだところでございます。

次に、資本的収入及び支出についてご説明申し上げます。収入でございますが、建設改良費の財源として1款1項企業債に前年度対比1億7,000万円減の1億8,000万円を計上するとともに、新たに耐用年数を経過した基幹管路の更新に係る国庫補助金を、事業費の3分の1、2,230万円を計上いたしました。当該事業につきましては、令和6年度までの5カ年事業として計画してございます。

335ページをごらんください。支出でございますが、1款1項建設改良費につきましては、1目事務費に職員人件費など、前年度対比29万7,000円増の2,054万3,000円を計上いたしました。2目の配水施設整備費には、国庫補助で行う老朽管の更新や道路改良に伴う給配水管の布設がえ工事請負費等、前年度対比6,580万4,000円減の2億3,219万円を計上し、3目の資産購入費では、清水町浄配水場の配水ポンプ盤イン

バスター更新や量水器等の購入費などで、対前年度比5,643万5,000円減の3,390万5,000円を計上し、1項建設改良費の合計を、前年度対比1億2,194万2,000円減の2億8,663万8,000円といたしました。

2項の企業債償還金につきましては、対前年度比831万円増の2億7,845万9,000円を計上したところでございます。

以上が令和2年度長井市水道事業会計予算の概要でございます。

続きまして、議案第9号 令和2年度長井市水道事業会計予算の概要についてご説明申し上げます。

予算書の337ページからになります。下水道事業につきましては、これまでの特別会計3事業を統合して、令和2年度から公営企業会計に移行することから、予算の様式につきましては水道事業会計と同様の様式となっております。また、会計区分につきましては、総務省の地方公営企業決算状況調査が、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水浄化槽それぞれ区分して作成することが必要であるということから、4事業をそれぞれ款で区分し、第1款を公共下水道事業、第2款を特定環境保全公共下水道事業、第3款を農業集落排水事業、第4款を浄化槽事業としてございます。

それでは、ご説明申し上げます。第2条の業務の予定量につきましては、予算編成時における各事業の状況等から、接続戸数、有収水量を記載のとおり推計いたしましたところでございます。主要な建設改良事業といたしまして、公共下水道事業では、管渠建設に2,360万円、管理センター建設費に7,000万円、農業集落排水事業では処理施設事業に1億4,992万8,000円、浄化槽事業では浄化槽整備に6,428万2,000円を予定してございます。

第3条の収益的収入及び支出でございますが、収入の第1款公共下水道事業収益の合計を6億

3,090万7,000円といたしております。

第2款では、特定環境保全公共下水道事業収益の合計を7,561万1,000円とし、第3款の農業集落排水事業収益の合計を1億3,790万2,000円、第4款の浄化槽事業収益の合計を8,617万3,000円とし、収益的収入の合計でございますが、9億3,059万3,000円といたしました。

支出につきましては、第1款の公共下水道事業費用の合計を6億3,090万7,000円とし、第2款の特定環境保全公共下水道事業費用の合計を7,561万1,000円、第3款の農業集落排水事業費用の合計を1億2,004万5,000円とし、また、第4款の浄化槽事業費用の合計を8,617万3,000円とし、収益的支出の合計を9億1,273万6,000円といたしました。収支差し引きでは、1,785万7,000円の利益を見込んだ予算といたしました。

339ページをごらん願います。第4条資本的収入及び支出でございますが、収入の第1款公共下水道事業資本的収入の合計は3億6,085万4,000円、第2款の特定環境保全公共下水道事業資本的収入の合計を1,955万6,000円とし、第3款の農業集落排水事業資本的収入の合計につきましては1億7,658万4,000円といたしました。第4款では、浄化槽事業資本的収入の合計を6,983万4,000円とし、資本的収入の合計を6億2,682万8,000円といたしました。

支出につきましては、第1款の公共下水道事業資本的支出の合計を6億4,397万9,000円、第2款の特定環境保全公共下水道事業資本的支出の合計を4,192万2,000円とし、第3款の農業集落排水事業資本的支出の合計を2億3,954万5,000円といたしました。また、第4款でございますが、浄化槽事業資本的支出の合計が8,269万円で、資本的支出の合計を10億813万6,000円としたところでございます。

申しわけありません、339ページにお戻りいただきたいと思います。収支差し引きの結果、不足する財源3億8,130万8,000円につきまして

は、当年度分の消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに当年度分の損益勘定留保資金をもって補填する予定としてございます。第4条の2から第10条までにつきましては、それぞれ条文及び表のとおり定めるものでございます。

352ページをお開き願います。こちら令和2年度のキャッシュフロー計算書になります。税抜き表示となっております。業務活動によりまして資金が期首より3億7,575万8,000円増加し、投資活動では建設改良等の投資活動に国庫補助金や一般会計補助金等の収入があり、1億4,911万1,000円の増加となります。財務活動では、企業債の償還により5億1,708万7,000円減少する見込みとなり、令和2年度末の資金残高につきましては、特別会計からの引き継ぎを見込んでおります期首残高から778万2,000円増の4,769万7,000円となるものと見込んだところでございます。

実施計画説明書によりご説明申し上げますので、飛びますが、368ページをお開き願いたいと思います。こちらは消費税込みの金額となっております。初めに、収益的収入及び支出でございます。収入の第1款公共下水道事業収益では、1項1目下水道使用料につきましては、前年の実績などから推計し、3億155万7,000円を見込んだところでございます。4目の他会計負担金では、雨水処理に係る義務的経費として、一般会計負担金1,008万3,000円を計上しております。2項2目他会計補助金につきましては、一般会計からの補助金1億6,790万3,000円、3目長期前受金戻入益につきましては、1億5,100万円を計上いたしました。一般会計負担金、一般会計補助金につきましては、昨年度まで一般会計繰入金としていたものでございます。

369ページの2款特定環境保全公共下水道事業収益では、1項1目特環公共下水道使用料を1,256万5,000円と見込んでおります。2項1目他会計補助金は、一般会計からの補助金4,576

万2,000円、2目長期前受金戻入益につきましては、1,728万4,000円を計上いたしました。

3款の農業集落排水事業収益では、1項1目農業集落排水使用料を4,890万円を見込んでおります。2項1目他会計補助金は370ページをお開き願いたいと思います。こちらは一般会計からの補助金6,229万6,000円、2目の長期前受金戻入益につきましては、2,570万4,000円を計上いたしております。

4款の浄化槽事業収益では、1項1目浄化槽使用料4,924万4,000円を見込んでございます。2項1目国庫補助金では、くみ取り単独浄化槽からの転換に係る県補助金168万円を見込み、2目の他会計補助金では、一般会計からの補助金1,441万2,000円、3目の長期前受金戻入益につきましては1,694万4,000円を計上したところでございます。

次に、支出でございますが、1款では、1項1目管渠管理費は、マンホールポンプの点検業務委託料や、修繕工事費等で749万7,000円を計上しております。2目の管理センター費は、公共下水道管理センターの備用品費や、372ページになりますが、光熱水費、運転・保守点検業務の委託料などで8,697万円。3目の総係費には、職員1名分の人件費、使用料徴収事務委託料、373ページの置広共同処理事務分担金等で2,411万1,000円を計上してございます。4目の減価償却費は4億3,832万5,000円で、管理センターの建物、機械装置、管渠等構造物の減価償却費となります。

2項1目支払利息では、企業債の利息6,407万5,000円を、3目の消費税は523万3,000円、3項2目手当につきましては、令和元年12月から令和2年3月までの分の4カ月分の期末勤勉手当194万1,000円を計上し、374ページをお開き願いたいと思います。3目のその他特別損失には、令和元年度分の事業分の消費税196万7,000円を計上したところでございます。

2款でございますが、1項1目管渠管理費は、1款同様にマンホールポンプの点検業務委託料や修繕工事費等で711万6,000円を計上いたしました。2目の管理センター費では、公共下水道管理センターの備用品費や運転・保守点検業務委託料の特環事業負担分などで375万6,000円、3目の総係費には、次のページにかけてとなりますが、職員の人件費などで597万6,000円を計上いたしました。4目の減価償却費につきましては、3,965万円を計上しております。

2項営業外費用でございますが、1目支払利息に1,727万8,000円、3目消費税に109万円を計上したところでございます。

376ページをお開き願います。3項の特別損失につきましては、期末勤勉手当、令和元年度分の消費税等でございます。

3款でございます。1項1目今泉処理施設管理費に1,926万5,000円、大久保処理施設管理費には917万7,000円を計上し、377ページの3目総係費では、職員人件費の賦課使用料徴収事務委託料、置広共同処理事務分担金等で713万3,000円を計上、4目減価償却費は7,040万7,000円、2項1目の支払利息につきましては1,196万7,000円、3項の特別損失につきましては378ページになりますが、期末勤勉手当、令和元年度事業分の消費税等となっております。

4款の浄化槽事業費用でございます。1項1目浄化槽管理費では、保守点検清掃委託料など4,596万5,000円を、2目の総係費では50万8,000円、3目減価償却費は、浄化槽の減価償却費3,174万7,000円を計上いたしました。

2項1目支払利息につきましては、379ページになりますが、企業債の利息等でございます。2目の補助金でございますが、浄化槽転換事業費補助金等198万1,000円を計上いたしました。3項の特別損失は、期末勤勉手当分となります。

次に、資本的収入及び支出についてご説明申し上げます。

収入でございますが、1款公共下水道事業では、建設改良事業の財源として、1目企業債を4,560万円。2項の受益者負担金139万3,000円並びに380ページをお開き願います。3項1目国庫補助金は、公共下水道管理センターの改築更新に係る防災安全交付金3,850万円並びに事業計画変更に係る社会資本整備総合交付金150万円を、2目の他会計補助金では、一般会計からの補助金2億7,386万1,000円を計上しております。

2款の特定環境保全公共下水道事業につきましては、1項に受益者負担金221万3,000円、2項の一般会計負担金を1,734万3,000円としてございます。

3款農業集落排水事業でございますが、1項の企業債を7,290万円、2項負担金を33万円、381ページの3項1目国庫補助金につきましては、今泉処理施設の機能強化事業、機械電気設備更新工事に係る農山漁村地域整備交付金を7,692万5,000円計上し、2目の他会計補助金では、一般会計からの補助金2,642万9,000円いたしました。

4款の浄化槽事業になりますが、こちらは1項企業債を3,430万円、2項負担金を828万円、3項1目国庫補助金は、浄化槽設置に係る循環型社会形成推進交付金2,370万1,000円、2目の他会計補助金は、一般会計からの補助金355万3,000円を計上したところでございます。

支出でございますが、382ページをお開き願います。1款の1項建設改良費につきましては、1目管渠建設事業費は、実施設計業務等の委託料760万円、管渠布設工事等の工事請負費を1,600万円計上したところでございます。2目の管理センター費では、公共下水道管理センターの水処理等及び汚泥等の改築更新工事業務委託料を7,000万円、3目の建設総務費には、職員2名と会計年度任用職員2名分の人件費等2,257万5,000円を計上したところでございます。

383ページになりますが、2項企業債償還金につきましては、5億2,780万4,000円を計上しております。

続きまして、2款1項建設改良費につきましては、1目の管渠整備費に公共ます等の設置工事請負費を100万円、2項の企業債償還金は4,084万9,000円を計上してございます。

次に、3款でございます。1項建設改良費につきましては、1目処理施設事業費は、384ページの実施設業務等の委託料731万8,000円、今泉処理施設の機械電気設備更新工事請負費1億4,261万円などを計上し、2目の管渠整備事業費では、工事請負費で101万3,000円を計上いたしました。2項の企業債償還金につきましては8,860万4,000円を計上しております。

続きまして、4款1項の建設改良費につきましては、1目建設総務費は、職員の人件費等で577万8,000円を計上し、385ページの2目浄化槽整備費では、新設浄化槽50基分の工事請負費を6,428万2,000円として計上いたしております。2項の企業債償還金につきましては、1,263万円を計上したところでございます。

以上が令和2年度長井市下水道事業会計予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度長井市各会計予算案に関する総括質疑

○梅津善之委員長 概要の説明が終わりました。

これから質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

勝見英一郎委員の総括質疑

○梅津善之委員長 順位1番、議席番号2番、勝見英一郎委員。

○2番 勝見英一郎委員 それでは、前置きなしに質問に入らせていただきます。

1点目ですが、最初に、8款土木費、2項2目の道路橋梁維持費、005道路除雪事業について建設参事にお尋ねいたします。

この冬は大変記録的な少雪でありました。台風19号の被害もありましたが、経済的な損失というと、今回のような少雪もまた大きな被害であったと思っております。私、長井に住んでおりますと、雪に対する備えというのは非常に大きな課題でありまして、これを万全にすることが大切だろろうと思っております。そのようなまちづくりが必要と思いますが、そのことに関して質問いたします。

8款2項2目道路除雪事業についてですが、この除雪事業を、少雪のことしのような事態を振り返って、待機補償というのは除雪体制を不安なく維持するために必要な補償であったと感じております。しかしながら、一部の除雪請負業者には、例えば随時工区の個人の事業者などには、その待機補償が届いていないのではないかとと思われるところがあります。また、本市の補償は、オペレーター分の補償で、除雪機械に対する補償は含まれておりません。近所の会社の例ですが、例えば保有する除雪機械に対し、車検は2年ごとで、基本的に10万円、それに修繕費用がかかって20万から60万ぐらいかかると話しておりました。保険も1カ月で最低5万円かかると。これを5台保有しております。大変少なくない費用と思いますが、今後の除雪体制を考えますと、これを負担に思って保有機械を少なくするようであれば大きな影響があるのではないかと危惧いたします。

そこでお伺いいたしますが、次の冬に向けた